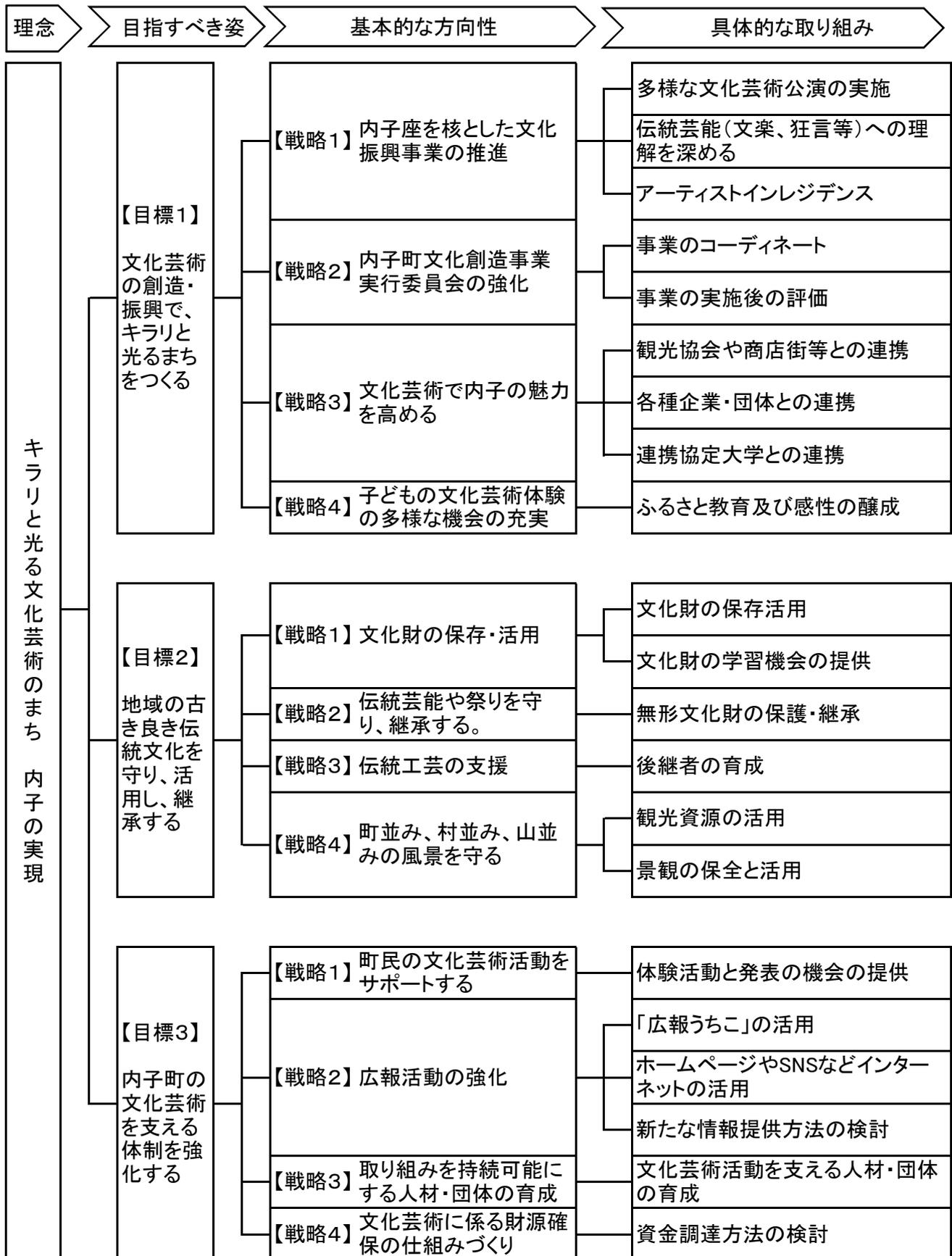


内子町文化芸術推進基本計画「キラリと光る文化芸術のまち内子」
令和5年度 進捗管理・評価シート

□進捗評価シート

①計画の体系	1
②具体的な取り組み	
1-1-1.多様な文化芸術公演の実施	2
1-1-2.伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める	5
1-1-3.アーティスト・イン・レジデンス	7
1-2-1.事業のコーディネート	8
1-2-2.事業実施後の評価	10
1-3-1.観光協会や商店街等との連携	11
1-3-2.各種企業・団体との連携	12
1-3-3.連携協定大学との連携	14
1-4-1.ふるさと教育及び感性の醸成	16
2-1-1.文化財の保存活用	18
2-1-2.文化財の学習機会の提供	20
2-2-1.無形文化財の保護・継承	22
2-3-1.後継者の育成	23
2-4-1.観光資源の活用	24
2-4-2.景観の保全と活用	26
3-1-1.体験活動と発表の機会の提供	28
3-2-1.「広報うちこ」の活用	30
3-2-2.ホームページやSNSなどインターネットの活用	34
3-2-3.新たな情報提供方法の検討	35
3-3-1.文化芸術活動を支える人材・団体の育成	36
3-4-1.資金調達方法の検討	37
□内子町文化創造事業実行委員会における意見	38

■計画の体系



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 多様な文化芸術公演の実施

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み内容 現在の状況

内子町文化交流センタースバル、内子町共生館、内子座といった個性豊かな文化施設ホールで、それぞれの個性を生かした音楽や美術などの催しや気軽に参加できる活動の場など、町民ニーズや社会的ニーズに対応した効果的かつ効率的な催しの充実を図る。

実施済
実施中
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子座において3事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2事業のみの実施となった。 1. 茂山狂言内子公演「うちこ狂言の夕べ」 2. 立川志の輔独演会	内子座において狂言公演を実施した。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた2事業は実施できなかった。 1. 茂山千三郎狂言会「うちこの和らい」	スバル、共生館、内子座において以下の事業を実施した。コロナ対策により、一部事業においては入場者数を制限しながら行った。 1. スバル音楽祭 2. 自衛隊コンサート 3. 天才画廊 4. 茂山千三郎・内子狂言くらぶ2022披露公演 5. 内子座落語まつり 6. 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部演奏会 7. 黒猫同盟Tour2023	スバル、共生館、内子座において以下の事業を実施した。コロナもあけ、予定した事業は予定通り行うことができた。 1. 秋川雅史コンサート 2. 八幡浜ミュージカル劇団「二宮忠八物語」公演 3. スバル音楽祭 4. 鼓童内子座公演 5. 三田杏華コンサート 6. 内子座文楽第24回公演 7. 茂山千三郎・内子狂言くらぶ2023披露公演 8. 立川志の輔独演会 9. 清和文楽公演	

進捗状況 ※計画年次との対応

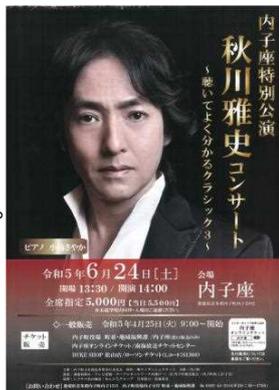
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
概ね計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

令和5年度に予定していた事業はすべて実施することができた。今後もそれぞれ個性を生かした催しを開催していく。

状況を示す写真や資料等

1. 秋川雅史コンサート
 ・日時: 令和5年6月24日(土)
 13:30開場 14:00開演
 ・場所: 内子座
 ・入場料: 全席指定5,000円
 ・入場者数: 418人
 ・主催: 内子町文化創造事業実行委員会
 ・概要:
 秋川雅史さんのソロコンサート。チケットは完売！内子座修理工事に向けた事業の一環として実施した。



8. 立川志らく独演会
 ・日時: 令和5年12月9日(土)
 13:30開場 14:00開演
 ・場所: 内子座
 ・入場料: 全席指定5,000円
 ・入場者数: 445人
 ・主催: 内子町文化創造事業実行委員会
 ・概要:
 立川志らく師匠の独演会。大洲市出身の立川志らくさんも出演し、内子座を大いににぎわせた。



2. 八幡浜ミュージカル劇団「二宮忠八物語」公演

- ・日時: 令和5年6月18日(土)
13:30開場 14:00開演
- ・場所: 五十崎共生館ホール
- ・入場料: 無料
- ・入場者数: 約400人
- ・主催: 内子町・内子町教育委員会
- ・概要:



凧から空に思いをさせて、独学で飛行理論を研究し、飛行機的设计までに至った二宮忠八の人生を描いた作品で、凧文化が根付く五十崎にふさわしい公演となった。当日は、五十崎・天神の両小学生も来場し、ミュージカルの熱演に見入った。

3. スバル音楽祭

- ・開催日: 令和5年7月17日(土)
- ・場所: 内子町文化交流センター スバル
- ・入場料: 無料
- ・出演団体: 中学校7校(内、町内1校)、
高校6校(内、町内2校)、伊予高校
ウインドアンサンブル カイツ
- ・主催: スバル音楽祭実行委員会(事務局: 小田自治センター)
- ・共催: 内子町・内子町教育委員会
- ・概要: 再流行しているコロナウイルスの影響により、中学校3校が欠場することとなったが、生徒と、保護者あわせて約500人が来場し、音楽祭を盛り上げた。



4. 鼓童内子座特別公演

- ・日時: 令和5年7月15日(土) 14:30開場15:00開演
- ・場所: 内子座
- ・入場料: 全席指定4,000円
- ・入場者数: 413人
- ・主催: 内子町文化創造事業実行委員会
- ・概要:



内子座保存修理事業に向けた事業の一環として実施。公演のほか、7月12日には内子高校郷土芸能部への指導を、また7月13日には小田分校で和太鼓のワークショップを実施した。公演当日はうちこ夏まつりの開催日でもあり、夏まつり会場にて、演奏していただいた。

5. 三田杏華コンサート

- ・日時: 令和5年7月22日(土) 13:30開場 14:00開演
- ・場所: 内子町文化交流センター スバル
- ・入場料: 全席指定 一般2,500円 高校生以下1,500円
- ・入場者数: 473人
- ・主催: 株式会社エウプロエンタテインメント
- ・協力: 三田杏華コンサート実行委員会
- ・概要:



小田出身の三田杏華さんによる4年ぶりのコンサート。ふるさと小田への想いを込めた新曲「ふるさとは花吹雪」などを披露した。三田さんが客席を回って握手をしたり、小学生が花束を贈ったりと、笑顔の絶えないコンサートとなった。

6. 内子座文楽第24回公演

- ・日時: 令和5年8月19日(土), 20日(日) 午前の部 10:00開演 午後の部 14:00開演
- ・場所: 内子座
- ・入場料: 全席指定 松席8,000円 特竹席7,000円 竹席5,000円 梅席3,000円
- ・入場者数: 1,471人
- ・主催: 内子座文楽実行委員会・内子町・内子町教育委員会
- ・制作協力: 公益財団法人文楽協会
- ・概要:

コロナの影響により、4年ぶりの開催となった内子座文楽。開催を待ちに待った文楽ファンで内子座は熱気を帯びた。前日18日には文楽裏ツアーの開催や、前夜祭企画として出演者との交流会を開催。内子の味がいっぱいにつまった内子座文楽弁当も用意された。全国から集客できるトップレベルの公演であるとともに、前夜祭や文楽弁当の取組など、町への滞在時間を長くし、地域経済活性化にも寄与している。



7. 茂山千三郎・内子狂言くらぶ2023披露公演

- ・日時: 令和5年10月14日(土) 17:00開場 17:30開演
- ・場所: 内子座
- ・入場料: 指定席 1,500円 自由席 大人1,000円 小人(中学生以下)無料
- ・入場者数: 192人



- ・演目: 内子狂言くらぶ
こどもの部: 土車、菌、かみあそび
おとなの部: 口真似、鳴子遣子、舎弟、蟹山伏
茂山千三郎狂言会: 萩大名
- ・出演: 内子こども狂言くらぶ、同おとなの部 茂山千三郎、古川道郎



- ・主催: 内子町
- ・共催: 内子町文化創造事業実行委員会・内子町教育委員会
- ・概要:



小中高生18名と一般7名の参加により合計25名のくらぶ員で構成され、披露公演を行った。今回は、『かみあそび』に特殊演出「小書」として立川に伝わる立川神楽の協力を得て、狂言に神楽を入れて取り組んだ。昨年に引き続き、くらぶとプロの公演全体を一つの公演として取り組んだ。また今年度もうちこのスイーツを限定販売し大好評を得た。

9. 清和文楽公演

- ・日時: 令和5年12月16日(土) 15:00~16:30
- ・場所: 内子座
- ・入場料: 無料
- ・入場者数: 90名
- ・演目: 「寿式三番叟」「雪おんな」
- ・主催: 清和文楽人形芝居保存会・一般社団法人清和文楽の里協会
- ・共催: 内子町・内子町教育委員会・内子座文楽実行委員会
- ・概要:



清和文楽は熊本県山都町(旧清和村)にある人形浄瑠璃の一つで、熊本県を代表する農村芸能である。故豊竹嶋太夫さんのご縁と、内子座文楽実行委員長横田氏の尽力により、今回の公演につながった。



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子座を核として「文楽」「狂言」をはじめとした伝統芸能への理解が深まるような取り組みを行う。

実施済
実施中
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
文楽及び狂言に関する事業を実施した。コロナ禍で、当初の予定を一部変更しながらの実施となった。 1. 内子座文楽ポスター移動展 2. こども狂言くらぶ事業	文楽、狂言、歌舞伎に関する事業を実施した。 1. 文楽公演は断念したものの、広報で特集を組んだ。 2. こども狂言くらぶ事業 3. 市川海老蔵内子座公演(きずな博関連事業)	狂言などの事業を実施した。 1. 文楽に関する展示 2. こども狂言くらぶ事業 3. 南予伝統芸能発表会(きずな博関連事業)	文楽、狂言に関する事業を実施した。 1. 内子座文楽裏ツアー 2. 内子座文楽公演前夜祭企画出演者との交流会 3. 内子座文楽プロモーションビデオ作成 4. こども狂言くらぶ事業 5. 内子町伝統芸能まつり	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
概ね計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

文楽と狂言に主眼を置いて実施している。今後も単なる公演にとどまらず、理解を深める事業として、次世代を中心に幅広い年代を視野に展開していく。

状況を示す写真や資料等

1. 内子座文楽裏ツアー

- ・日時: 令和5年8月18日(金) 13:00～15:00
- ・場所: 内子座
- ・対象: 内子町民または文楽初観劇者
- ・参加費: 2,000円
- ・概要:

内子座文楽公演にあわせて実施。文楽の舞台裏を、楽屋から舞台セットの裏側まで見学できる。出演者の実演付きの解説でツアーを実施するほか、体験もできる。

(担当: 自治・学習課)



2. 内子座文楽公演前夜祭企画出演者との交流会

- ・日時: 令和5年8月18日(金) 18:00～20:00
- ・場所: 内子自治センター1階多目的ホール
- ・参加費: 7,000円
- ・概要:

内子座文楽開催にあわせ、出演者との交流を楽しむ。4年ぶりの開催とあって、出演者も文楽ファンとの交流を大いに楽しんだ。

(担当: 自治・学習課)



3. 内子座文楽プロモーションビデオ作成

- ・内子座文楽をより深く知ってもらい、誘客促進を図るため、プロモーションビデオを制作した。制作には一社内子町観光協会の協力を得て実施。完成したプロモーションビデオは今後公開していく。

(担当: 自治・学習課)

4. 内子子ども狂言くらぶ事業

・実施内容(日程/内容/場所)

-5.17・18/第1・2回稽古/内子座

-6.6・7/第3・4回稽古/内子座

-6.6/保護者会/内子座

-6.29・30/第5・6回稽古、立川神楽保存会神楽披露/内子座

-7.26・27/第7・8回稽古/内子座

-8.22・23/第9・10回稽古/内子座

-8.23/かみあそびツアー/町内

-9.6・7/第11・12回稽古/内子座

-9/6着付けくらぶ練習/内子座

-9.21・22/第13・14回稽古/内子座

-10.3・4/第15・16回稽古/内子座

-10.4/Fnam南海放送ラジオ収録/内子座

-10.13/自主練習/内子座

-10.14/リハーサル・本番/内子座

-10.25/ローテンブルク市内子町訪問団

狂言WSに向けた自主練習/内子座

-11.3/ローテンブルク市内子町訪問団

狂言WS本番/内子座

-11.15/伝統芸能まつりに向けた稽古/内子座

-11.26/伝統芸能まつりリハーサル・本番/内子座

-12.2/反省会/内子自治センター

-1.7/20歳の記念式典宮崎大知さん狂言観覧/共生館



・概要:

内子座100周年の柱としてスタートした狂言事業。令和5年度においては、子どもの新入団員はなかったが、小、中、高生18人で稽古に臨んだ。大人は1名の新たな参加があり、7名となり合計25名で事業に取り組んだ。稽古は16回を数え、10月に披露公演を迎えることができた。夏休みの稽古を利用して、日中に「かみあそびツアー」と題し、かみあそびの舞台となっている町内各所を廻り、理解を深めた。また、着付けのお手伝いをこれまでも保護者が中心になって行ってきたが、今年度は「着付けくらぶ」をして結成をし、本番の着付けを手伝ったり、狂言WSでの着付けに取り組んだ。今年度は11月3日にローテンブルク市からの市長をはじめとした訪問団に向けて、子ども達自身による狂言WSを実施し、好評を得た。また、11月26日に開催された内子町伝統芸能まつりにも出演依頼があり、茂山先生の協力を得ながら無事に披露することができた。さらに、20歳の記念式では、くらぶのOBである宮崎大知さんが記念式の当事者であり、狂言を披露することになったことから、くらぶでも観覧させていただいた。参加者数延べ417人(担当:町並・地域振興課)

5. 第10回内子町伝統芸能まつり どもまつり

・実施日時:11月26日(日)13:00開演

・場所:内子座

・入場料:無料

・出演:荻町子ども神楽クラブ(大分県竹田市)

大久保獅子舞保存会

しゃぎり

内子子ども狂言くらぶ

内子高等学校郷土芸能部 計59名

・主催:内子町伝統文化継承団体連絡会

(担当:自治・学習課)

・概要:

第10回を迎える記念公演であり、次世代への継承を鑑み、「内子町伝統芸能まつり～どもまつり」と題して開催した。町内の伝統文化継承団体をはじめ、愛媛・大分交流事業より大分県の芸能団を特別出演として招へいし、諸団体の活動の継承及び地域の活性化に寄与するため実施した。

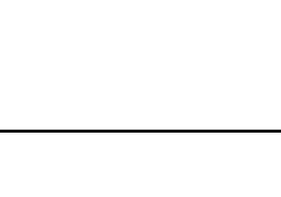


進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み アーティスト・イン・レジデンス

具体的な取り組み		評価対象年度	令和5年度
		現在の状況	
地域特性の活用や教育活動などの地域貢献めざし、内子町の文化創造事業の特色ある柱としてアーティスト・イン・レジデンス事業に取り組む。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度			
事業実績			
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)
令和2年8月～9月及び10月での2つの事業実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止等を考慮し、次年度以降に延期するなどし、実施しなかった。	令和3年度においても2つの事業を予定していたが、コロナ感染症拡大防止を考慮し、中止した。ただし、一つの事業については、事業内容を変更して事業を展開した。	2つの事業を計画したが、予算及び日程の都合上、実施できなかった。一方、東京藝術大学の映画撮影に協力することとなり、事業を実施した。	四国学院大学との連携協定のもと、アーティスト・イン・レジデンス事業に取り組んだ。単なる大学の制作発表ではなく、地域と一緒に取り組む内容にしようと事前協議し、小田地区にて小学校や高校の協力のもと事業を展開した。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		令和6年度においても、事業実施に向け関係機関とともに協議を進めているところである。	
状況を示す写真や資料等			
<p>○四国学院大学AIR事業“町とヒトを再発見！-大学生と一緒に作品をつくる6日間-”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：令和5年7月24日(月)～30日(日) ・場所：内子町文化交流センタースパル、小田燈籠まつり会場 ・参加者：小田小学生4名、小田高生2名、大学生13名及び教授 ・概要： <p>AIR事業を実施するにあたり、まず小田小学校にて6月29日にミニ演劇WSを開催した。同日、小田分校においても、PR活動を行った。AIR期間中は、小学生及び高校生と大学生が協力して、小田燈籠まつりや小田地区についてリサーチし、平家の落人伝説にちなんだ短いパフォーマンスをグループワークにて創作し、小田燈籠まつりの会場にて発表した。小田地区の方お二人にインタビューしたほか、小田地区の神社やお寺などを巡り、創作活動にあたった。また、燈籠祭り実行委員会の懇親会にも参加し、中間発表をするなど、地域の方々ともコミュニケーションを深めた。当日は、コロナの影響もあり、予定した内容すべてを出し切ることはできなかったが、大学生が中心となって臨機応変な対応をとり、無事に披露することができた。</p> <p>(担当：町並・地域振興課)</p>			
			
			
			

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる
 戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化
 具体的な取り組み 事業のコーディネート

評価対象年度 令和5年度				
具体的な取り組み				現在の状況
2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、文化事業の実施にあたり、町と協働して企画・事業運営を行う。				<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
実行委員会において、令和2年度に予定していた5つの主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討した。最終的には2つの事業について実施の方向で検討し、実施した。	実行委員会にて、令和3年度実施事業について協議決定するとともに、3つの主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討し、結果、狂言事業について取り組んだ。	実行委員会(事務局:町並・地域振興課)において、令和4年度の実施事業を協議するとともに、4つの事業を主催した。	実行委員会(事務局:町並・地域振興課)において、令和5年度の実施事業を協議するとともに、5つの事業を主催した。委員会の体制や運営に関し、実行委員会開催時にWS形式にて協議した。	
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		委員会の体制や運営について、協議した内容などをふまて、令和6年度に改定を予定している文化芸術推進基本計画にも盛り込んでいく。		
状況を示す写真や資料等				
1. 第1回実行委員会 ・日時:令和5年7月5日 19:00～20:55 ・場所:内子自治センター ホール ・出席者:委員10名、副町長、職員委員5名、事務局5名 計21名 ・主な内容 ①自己紹介と委員長・副委員長の選出 ②令和5年度内子町文化創造事業について協議・決定 ③文化芸術推進基本計画令和4年度進捗管理・評価シートについて協議・決定 ④同計画取組促進とアンケートについてWSの実施 WSテーマ①企業や団体等との連携 ②情報発信 ③資金調達の方法 ⑤委員会委員の一般公募について事務局提案、了承				
2. 第2回実行委員会 ・日時:令和5年11月21日 19:00～20:55 ・場所:内子自治センター 2F 大会議室 ・出席者:委員6名、職員委員2名、事務局5名 計13名 ・主な内容 ①内子座保存修理事業に関する報告 ②委員公募に関する報告 ③令和5年度追加事業について提案、了承 ④文化芸術推進基本計画改定に向けたアンケートについて協議、決定 ⑤同計画取組促進に向けたWSの実施 今後取り組みたい企画について意見交換、発表				
3. 第3回実行委員会 ・日時:令和6年3月18日 18:30～ ・場所:内子自治センター ホール ・出席者:委員12名、町長、職員委員3名、事務局5名 計21名 ・主な協議内容 ①内子座保存修理事業について報告 ②令和5年度事業について報告及び意見交換 ③令和6年度事業について ④文化芸術推進基本計画令和5年度進捗管理・評価シートについて ⑤文化芸術推進基本計画アンケート結果について ⑥文化芸術推進基本計画改定について				

<p>4. 三役会</p> <p>(1) 第1回三役会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時: 令和5年5月23日 15:00～17:15 ・場所: 内子町役場 内子分庁舎 2階 会議室 ・出席者: 委員長、副委員長2名、事務局4名 ・主な協議内容 <ul style="list-style-type: none"> ①文化創造事業実行委員会 附属機関への位置づけと規則の改正 ②令和5年度の委員会の進め方について ③内子町文化芸術推進基本計画アンケートについて 	<p>(2) 第2回三役会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時: 令和6年2月20日 11:45～13:05 ・場所: 内子座楽屋 ・出席者: 委員長、副委員長2名、事務局4名 ・主な協議内容 <ul style="list-style-type: none"> ①内子町文化芸術推進基本計画 アンケート結果について ②同計画改訂の今後の進め方について ③内子座クロージング事業について
--	--

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる
 戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化
 具体的な取り組み 事業の実施後の評価

					評価対象年度	令和5年度
具体的な取り組み					現在の状況	
2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、事業実施後の波及効果等の評価を行う。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)		(令和5年度)
実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第3回実行委員会にて協議した。		実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第2回実行委員会にて協議した。		実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第3回実行委員会にて協議した。		実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第3回実行委員会にて協議した。
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			今後も委員会で協議しながら進めていく。			
状況を示す写真や資料等						
特になし						

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる

戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める

具体的な取り組み 観光協会や商店街等の連携

	評価対象年度 令和5年度
具体的な取り組み内容	現在の状況

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。

- 実施済
 実施中
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町観光協会が実施する秋の観光キャンペーンにおいて実施した、内子座でのサイレント映画上映に協力した。一方、コロナ対策のため、内子座等で実施した事業においては、特別の連携をすることができなかった。	令和2年度に引き続き、内子町観光協会が内子座でのサイレント映画上映「内子座活弁まつり」に協力した。	観光協会において、内子座落語まつりの際、チケット購入者への割引特典を付与した着物で落語鑑賞体験を実施した。また、内子座での事業実施時には、商店等へ情報提供し、食事の供与等について協力を仰いだ。	内子町観光協会と連携して内子座のVR動画作成に取り組んだが、事業費の関係から断念している。一方、内子座文楽のPR動画作成においては、観光協会と連携して実施した。鼓童内子座特別公演はうちこ夏まつりの開催日と同じであり、夏まつり会場でパフォーマンスを行った。	

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

- 計画どおり進捗している
 概ね計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

具体的な連携内容について、個別に情報提供したりするのではなく、仕組みづくりが急がれる。

状況を示す写真や資料等

○鼓童によるうちこ夏まつりでのパフォーマンス



・夏祭りの主催者である内子まちづくり商店街協同組合と協力し、内子ビジターセンター前において、10分程度のパフォーマンスを実施した。居合わせた観光客や夏祭りへの来場者で大いに盛り上がった。

※内子夏祭り

- ・実施日: 令和5年7月15日(土)
- ・主催: 内子まちづくり商店街協同組合
- ・実施場所: 内子本町商店街ほか

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる

戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める

具体的な取り組み 各種企業・団体との連携

	評価対象年度 令和5年度 現在の状況
--	-----------------------

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
---	---

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)

<p>狂言の実施において、内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台制作(衣装、舞台装置等の作成協力)に取り組んだ。 文楽ポスター展で使用した木製額縁の作成を地元企業に依頼した。</p>	<p>狂言事業において、令和3年度においても内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台製作(衣装等)に取り組んだ。狂言事業においては、豊島区との共催のもと、豊島区内のあうるすぽっとというホールで狂言を披露した。 クラシックコンサートを企画実施する町民らで構成する実行委員会が結成され、町と協力しながら運営した。愛媛国際映画祭及びえひめ南予きずな博の実施に際し、愛媛県が主導する各実行委員会と連携して事業を実施した。</p>	<p>狂言事業において、内子手しごとの会や灯笼祭り関係者、狂言くらぶ保護者の協力を得ながら、舞台製作(衣装や小道具)に取り組んだ。 クラフト自販機プロジェクト、小学生ものづくりワークショップ、天才画廊(美術館)事業の実施において、五十崎企画委員会とともに取り組んだ。愛媛国際映画祭及びえひめ南予きずな博の実施に際し、愛媛県が主催する各実行委員会と連携して事業を実施した。 NHKと共催で、ラジオ深夜便の集い公開収録を行った。 また、町内の新たな動きとして、ギャラリー創是、アートギャラリー天神館、大洲和紙ドキュメンタリー「紙の人びと」について紹介する。</p>	<p>狂言事業において、内子手しごとの会や新たに発足した「着付けくらぶ」の協力のもと、新たな演出の小道具や衣装等を作成・着付けをし、狂言公演で使用した。 文化交流ヴィラ高橋邸においては、高橋邸の運営主体である風雅のメンバーによるコンサートが開催された。 内子座文楽公演時には、文楽ファンたちによる企画が誕生した。また、内子町内の手作り作家やフードブースなどが集まり「うちこハンドメイドフェスタ」が初めて開催され、紹介する。</p>	
---	---	--	---	--

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	<p>今後もより多くの人材や団体等と連携協働していく。</p>
--	---------------------------------

状況を示す写真や資料等

○「着付けくらぶ」の発足とこども狂言くらぶ事業への協力
・保護者らが中心となって着付けくらぶを発足した。狂言披露公演はもとより、ローテンプルク市訪問団での狂言WS公演では、着付けくらぶの協力により和紙の衣装の着付けに取り組んだ。
(担当:町並・地域振興課)



○文化交流ヴィラ高橋邸コンサート

- ・日時:令和5年11月11日(土) 1部18:30開演 2部19:30開演
- ・場所:高橋邸離れ(宿泊棟)
- ・入場料:1,000円(飲み物・お菓子付)
- ・入場者数:101名
- ・主催:風雅
- ・概要:

文化交流ヴィラ高橋邸は、平成5年11月25日に高橋家より譲り受け、令和5年度で30周年を迎えた。こうした背景も受けて、クラリネットの演奏会を開催した。
(担当:町並・地域振興課)



文化交流ヴィラ
高橋邸コンサート
～秋の夜に奏でる感しのクラリネット～
11月11日(土)
1部 18:30開演
2部 19:30開演 無料100席
会場:高橋邸離れ(宿泊棟)
チケット:1,000円(飲み物・お菓子付)
演奏曲目
クラリネット
有希子
他
指揮者
他
お問い合わせ
文化交流ヴィラ高橋邸
0993-44-2114
9:00～16:00 火曜定休

○内子de文楽「遊藝座」

- ・日時:令和5年8月19日(土) 第1部 17:30～18:30 第2部 19:00～21:30
- ・場所:内子晴れ
- ・入場料:第1部 2,000円 第2部 3,000円
- ・入場者数:24名
- ・内容:

- 第1部 ごあいさつ、文楽・三業解説と実演、質疑応答
- 第2部 懇親会

- ・出演:
義太夫 豊竹芳穂太夫・人形 桐竹勘次郎・三味線 お楽しみ
- ・主催:「内子de文楽」応援会 ・協力:「かなえの会」栢野 他、有志
- ・共催:内子座文楽実行委員会
- ・概要:内子に集結する文楽ファンたちの手により編み出された企画。
文楽実行委員会との共催で実施された。

(担当:自治・学習課)

内子de文楽「遊藝座」
2023.8.19
内子晴れ
お問い合わせ
0993-44-2114
9:00～16:00 火曜定休
主催:内子de文楽「遊藝座」
共催:内子座文楽実行委員会
協力:かなえの会、栢野 他、有志

○うちこハンドメイドフェスタ

- ・日時:令和5年10月15日(日)
- ・場所:内子運動公園
- ・主催:うちこハンドメイドフェスタ実行委員会

手仕事が多かった地域性も背景に、手作り作家が多い内子町。内子町のものづくりや手仕事の魅力を多くの人に伝えたい、多くの人を呼び込んで地域を盛り上げたい、と同実行委員会が企画、開催した。これまで作家達が一堂に会する大規模なイベントはなく、今回が初めての開催となったが、アクセサリーや布小物などのアイデアや技術のあふれる商品が並ぶとともに、フードブースなどもあり、約1,500人の来場者でにぎわった。令和6年度についても企画している。

フードブース
同時開催
第1回
うちこ
ハンドメイド
フェスタ
in 内子運動公園
10月15日(日)
9:00～16:00
お問い合わせ
0993-44-2114
9:00～16:00 火曜定休

フードブース
100店舗出店
第1回
うちこ
ハンドメイド
フェスタ
in 内子運動公園
10月15日(日)
10:00～15:00
お問い合わせ
0993-44-2114
9:00～16:00 火曜定休

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる
 戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める
 具体的な取り組み 連携協定大学との連携

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。

実施済
実施中
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、コロナ禍で実施を見合わせる事となった。なお、内子座で予定していた演目を、四国学院大学内で実施した際に観劇した。愛媛大学との協定のもと、「芝居小屋の記憶」に関する調査・研究・公開事業を行う予定だったが、コロナの影響により実施できなかった。

四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、令和3年度においてもコロナ禍で実施を見合わせる事となった。

四国学院大学との協定のもと、AIR事業について実施検討したが、コロナ禍での実施及び日程の都合等により、実施を見送った。令和5年度以降の事業内容について、両者での協議を進めた。

四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施した。また愛媛大学との協定のもと、「内子町劇場の記憶」に関する調査・研究・発表を行った。内子高校からは内子座でのお土産品開発とインバウンド向けのワークショップをしたいという相談があり、手仕事の会の協力を得ながら実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
概ね計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

町内の小中高校との連携や大学生の滞在先など、関係者とのより深い理解・協力が得られるとともに、地域の文化芸術推進の一助となるよう、今後も事業内容を検討しながら実施していく。

状況を示す写真や資料等

○四国学院大学AIR事業“町とヒトを再発見！-大学生と一緒に作品をつくる6日間-”

- ・実施日: 令和5年7月24日(月)～30日(日)
- ・場所: 内子町文化交流センタースバル、小田燈籠まつり会場
- ・参加者: 小田小学生4名、小田高生2名、大学生13名及び教授実施日
- ・内容:
 令和4年度の協議した企画案をもと、小田地区において、町内の児童・生徒らを対象にしたワークショップを行いながら、一つの舞台を作り上げ、小田燈籠まつりにて成果を披露した。(戦略1-1-3参照)
 (担当: 町並・地域振興課)

○芝居小屋調査と発表

- 事前調査: 7月29日(土)内子地区・五十崎地区巡検
- ・調査期間: 8月28日(月)～31日(木)
- ・調査者: 愛媛大学社会共創学部 井口梓准教授及びゼミ生8名
- ・内容:
 小田地区にかつて存在した劇場6軒について、10名の対象者にヒアリングを行い、現地調査を行った。最終日には内容をまとめた模造紙を小田自治センターロビーに展示し、関係者、地域住民への成果報告を行った
- 発表
 ・実施日: 令和5年8月31日
 ・会場: 小田自治センター
 ・調査: 愛媛大学社会共創学部 井口梓准教授とゼミ生7名
 ・内容:
 昭和中期まで小田地区各所にあった、映画館等の施設をゼミ生が地域住民等に聞き取りし、立地や建物の形状、当時の様子などをまとめた。再現したマップなどを展示し、来場者への説明などをする発表会も行った。
 (担当: 町並・地域振興課)



○内子高校による内子座ワークショップ

・実施日:

- ①令和5年9月18日(月・祝)10:00~15:00
- ②令和5年9月30日(土)10:00~15:00
- ③令和5年10月21日(土)10:00~15:00
- ④令和5年11月4日(土)10:00~15:00

・場所:内子座ポケットパーク

・内容:

内子高校による「地域の課題解決プロジェクト」により、テーマを「内子からUCHIKOへインバウンド再生元年の挑戦」と題し、高校生によるお土産品開発と歌舞伎お面作りワークショップを実施。開発したお土産品はガチャ玉に入れて販売していたが、ワークショップ実施日以降もしばらく内子座にて販売し、観光客の反応を見た。また、作成した歌舞伎面は、現在も内子座での写真撮影用に活用している。

(担当:町並・地域振興課)



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる
 戦略4 子どもの文化芸術体験の多様な機会の充実
 具体的な取り組み ふるさと教育及び感性の醸成

評価対象年度 令和4年度

具体的な取り組み内容	現在の状況
内子町ならではの文化芸術に触れる体験学習等、文化芸術に関する教育を充実させていく。	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照) ・内子町こども文化体験教室の実施(主催:内子町文化協会)	・狂言事業において、こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照)とともに、学校狂言ワークショップ公演を実施した。 ・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会)	・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照) ・町内の中学生及び内子高校・小田分校の吹奏楽部を対象に、大阪桐蔭高等学校吹奏楽部特別演奏会の実施(戦略1-1-1参照) ・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会) ・歴民であそぼの実施 ・内子小総合的な学習の時間の学びの充実	・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照) ・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会) ・歴民であそぼの実施 ・内子小総合的な学習の時間の学びの充実	

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	こども狂言くらぶの活動を継続するとともに、学芸員や教育委員会部局との連携を密にし、推進していく。

状況を示す写真や資料等

○内子町こども文化体験教室
 ・日時: 令和5年10月7日(土)9:00～15:00
 ・場所: 内子町共生館
 ・対象: 小学生
 ・入場料: 無料
 ・入場者: 延べ236人
 ・体験内容: 剣詩舞、押し花、生け花、大正琴、手芸、茶道、将棋、絵画、よさこい鳴子と玉すだれ
 ・主催: 内子町文化協会(事務局: 自治・学習課)
 ・概要: 内子町文化協会構成団体全体に呼びかけ、9種類の体験メニューを提供した。今回も受付に感想ボックスを設け、各体験が充実し楽しい体験だったことを確認できた。
 (担当: 自治・学習課)




○内子れきみんであそぼ♪
 Vol.3 昔のくらしの謎解き探検
 ・実施日: 令和5年8月23日
 ・協力: 内子町図書情報館
 ・参加: 町内小学生10人
 ・内容: 夏にちなんだ民具を使った謎解き探検とブックトーク。
 (担当: 町並・地域振興課)



(拡大版)内子の町並みであそぼ
 昔のくらしとかまど体験
 ・実施日: 令和5年3月26日
 ・協力: 内子町図書情報館
 ・参加: 町内小学生10人程度
 ・内容: 簡易かまどを使った炊飯と昔の食事体験、読み聞かせ。

○総合的な学習の時間での体験の充実

内子小学校3年生の総合的な学習の時間において、歴史民俗資料館商いと暮らし博物館及び内子座での学習を受け入れ、それぞれに体験を交えた学習を行った。

■商いと暮らし博物館：「昔の暮らし」

・実施日：①令和6年1月15日、25日
②令和6年2月15日

・参加：内子小学校3年生 41人

・内容：

歴史民俗資料館の建物や民具を使って学習。ランプや 灯明、和蠟燭であかりの移り変わりを体験。

(担当：町並・地域振興課)

■内子座：「劇場まるごと体験」

・実施日：令和6年2月15日

・内容：

出演者・観客・裏方(照明・音響・幕引き)に別れて一つの舞台を作り上げる体験。

ふれ太鼓や拍子木、追い出しの太鼓なども取り入れて体験した。

また今年度は火鉢で暖を取りながら観劇をしたという昔の観劇スタイルを取り入れた。

(担当：町並・地域振興課)



○内子中学校蠟搾り体験学習

・実施日：令和5年6月15日、16日

・協力：八日市護国地区町並保存会
有志6人

・参加：内子中学校3年生62人

・内容：地域産業の歴史を学ぶため、昔ながらの方法で木蠟を搾る体験等の学習を行った。

(担当：保存センター)



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する
 戦略1 文化財の保存・活用
 具体的な取り組み 文化財の保存活用

					評価対象年度	令和5年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
①伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等を開催する。 ②誘導サインの整備やガイダンス機能を充実させる。 ③町蔵資料のデジタルアーカイブ化と利活用促進にむけた環境整備を行う。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間					令和2年度～令和6年度	
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
コロナ禍で、一部事業内容が変更になった部分もあったが、上芳我邸での企画展を行った。また、歴史民俗資料館では、収蔵品等の月替わりの展示を始めた。ガイダンス機能の充実を図るため、伝統文化施設職員等を対象に接客マナー講座を実施した。資料のデジタルアーカイブ化を進めるとともに、収蔵施設についても先進地での視察研修をした。	コロナ禍、一部期間の変更はあったが、歴史民俗資料館にて、企画展示を行った。また、昨年度に引き続き、収蔵品の月替わり展示も実施した。資料のデジタルアーカイブ化を継続して進めた。	木蠟資料館上芳我邸や歴史民俗資料館において、ワークショップや企画展等を実施した。資料のデジタルアーカイブ化も継続して進めるとともに、アーカイブ化の目的や手法についても研修した。	木蠟資料館上芳我邸や内子町歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館)、五十崎風博物館において、企画展や関連講演会、ギャラリートーク、体験等を実施した。資料のデジタルアーカイブ化も継続して進めるとともに、愛媛県と連携・協働調査した。			
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			今後も具体的な取組内容を中心に、文化財担当部局と協力して推進していく。			
状況を示す写真や資料等						
○伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等 ■木蠟資料館上芳我邸 ①第7回企画展「モクロウ、ミツロウ、パラフィンロウ」 ・会期: 令和5年7月22日～9月24日 ・会場: 製蠟用具展示棟2階 ・総来場者: 2,603人 ②木蠟・ハゼノキワークショップ 4月 木蠟クレヨンづくり 1人 5～6月 ワックスペーパーづくり 2人 7～9月 木蠟でうちわづくり 8人 10月 木蠟クレヨンづくり 3人 11月 ハゼノミ採りとカラサオ打ち 25人 12月 クリスマス飾りづくり 2人 1～2月 お手玉づくり 3月 櫛染め体験						
			③「木ろうについて学ぼう」 ・日時: 2月17日(土) 9:30～12:00 ・場所: 上芳我邸 ・対象: 内子小学校4・5・6年生 ・主催: 内子自治センター ・内容: ハゼの実からしぼった「木ろう」について学び、ろう引き(ワックスペーパー)を使って、ガーランドを作る。			
						
■内子町歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館) ①内子町歴史民俗資料館第一回企画展「内子のくすり広告・看板」展 ・会期: 令和5年10月7日～12月17日 ・会場: 内子町歴史民俗資料館 蔵 ・総来場者: 3346人 【関連講座】 「内子町郷土に残るくすり広告・看板」 ・開催日: 令和5年11月26日 ・講師: 稲垣裕美さん(内藤記念くすり博物館) ・参加者: 23人 ②月替わり収蔵品展の開催 4月 通い徳利 10月 薬看板 5月 端午の節句 11月 薬看板 6月 ざる 1月 正月飾り・酒燗器 7月 目薬 2月 懐炉 8月 笹祭り 3月 雛人形						
						
						

■内子座

①特別展「ポスターで振り返る内子座社中「ふれだいこ」のあゆみ

- ・実施日：令和5年8月4日～30日
- ・会場：内子町ビジターセンター2階、内子座
- ・総来場者：約500人

②建物の変遷で見る内子座

- ・実施日：令和6年3月10日～
- ・会場：内子座



○資料のデジタル化

目録整理係、デジタル化係、解読係と関係者間で役割分担し、随時、木蠟資料館収蔵庫等の収蔵品についてスキャニングを行っている。

《令和5年度完了分》

- ・六日市曾根家文書(台帳など7点)
- ・大江健三郎氏関係資料(新聞記事、写真、雑誌など55点)

※愛媛県との連携・協働調査「ふるさと愛媛学」デジタルアーカイブ化

昭和30年代から40年代の暮らしや産業について、住民からの聞き取り調査を中心とした調査研究に参画。調査は6月から11月で終了した。調査結果は、データベース「えひめの記憶」で公開予定。

- ・第1章 昭和の町並み(大瀬・寺村・町村の町並みと人々の暮らし)
- ・第2章 産業と暮らし(もの作り・農業・鉱業と人々の暮らし)



○資料の取得及び整理(目録制作)の継続

未整理の資料や寄託資料について、整理・目録作成を継続した。併せて歴史資料の寄贈に関する相談に応じた。令和5年度は内子市街地の複数の旧家より雛人形等民俗資料や江戸～昭和にかけての文書の寄贈を受け、目録の作成や写真撮影をした。

- ・臼杵三島神社文書(規約など106点)
- ・元小田郷土資料館収蔵古文書(田畑反別野取帳など220点)
- ・高橋家文書の解読

○デジタルアーカイブ化に向けた情報収集

先進事例を学びアーカイブ化への方策を検討したく、関係職員と情報共有を図った。好事例の収集を行いながら、当町が目指すべきアーカイブ化の目的と手法を関係機関と見出すことが必要と再認識した。

- ①令和5年8月25日
総務省主催「デジタルアーカイブフェス2023」オンライン受講
- ②令和5年12月14日
先進地視察 新居浜市郷土資料室「ふるさとラボ」
愛媛県博物館等関係職員研修会『博物館DXの先進的な取り組みに学ぶ』

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する
 戦略1 文化財の保存・活用
 具体的な取り組み 文化財の学習機会の提供

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み内容 現在の状況

- ①歴史的資源や文化をいかしたまちづくりに関する勉強会を開催する。
 ②文化財に関する学習機会を提供する。
- 実施済
 ■実施中
 □未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動や古写真学習会を行った。また、「ふるさと学のスメ」と題して3回の講座を開催した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動を行った。「ふるさと学のスメ」として2事業を実施した。内子座について学ぶ「よもやま講座」を3回開催した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動をや学芸サポーター講座公開講演会を行った。「ふるさと学のスメ」として3事業を実施した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動をや学芸サポーター講座公開講演会を行った。学芸サポーターは、新たに「内子れきみん班」が結成され、活動した。「ふるさと学のスメ」として3事業を実施した。内子座の保存修理事業を前に「内子座の明日」と題したシンポジウムを開催した。	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
 ■概ね計画どおり進捗している
 □計画どおり進捗していない
- 内子座に関する勉強会については実施できなかった。次年度の開催に向け準備する。今後も学習の機会を提供していく。

状況を示す写真や資料等

○古文書整理活動(上芳我邸)

- ・開催日:月に1回開催
- ・参加者:延べ82人
- ・内容:「上芳我家文書」の整理作業に加え、「上芳我家文書」「森家文書」の解読作業を実施。毎月活動報告を発行。



○学芸サポーター講座公開ワークショップ

- ・内容:「襖の下張り文書はがし」
- ・開催日:令和5年11月19日
- ・会場:内子自治センター1階 多目的ホール
- ・参加者:12人



○内子町学芸サポーター(内子れきみん班)養成講座(全4回)

- 令和5年7月30日 ガイダンス
- 令和5年8月11日 民俗資料の活かし方
 ・講師:大本敬久さん(県歴博専門学芸員)
 ・参加者:23人
- 令和5年9月10日 「永代録」にみる明治・大正期の内子市街地
 ・講師:芳我明彦さん(内子町郷土研究会会長)
 ・参加者:20人
- 令和5年11月26日 内子町 郷土に残るくすり広告・看板
 ・講師:稲垣裕美さん(内藤記念くすり博物館学芸員)
 ・参加者:23人



○内子町学芸サポーター(内子れきみん班)活動

- 令和6年1月14日 くすり瓶調査
- 令和6年3月1日 雛人形展示作業(有志のみ)
- 令和6年3月3日 民具調査(製糸用具)

○令和5年度 ふるさと学のススメ

■第1回 令和5年11月10日 23人受講

講師:愛媛県美術館 主任学芸員 喜安嶺氏

演題:内子/五十崎に生まれた
洋画家中川八郎をめぐって

■第2回 令和5年12月23日 9人受講

講師:愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員 大本 敬久氏

演題:内子・昔のくらしと伝統行事
-調べ方とまとめ方-

■第3回 令和6年1月27日 23人受講

講師:戦乱の空間編集会 日和佐宣正氏

演題:城跡の見方-居倍野城の現地説明会-



回次	開催日時	講師	演題	会場
1	11月10日(日) 10時~12時(10分)	喜安嶺氏	内子/五十崎に生まれた洋画家中川八郎をめぐって	愛媛県美術館
2	12月23日(土) 10時~12時(10分)	大本 敬久氏	内子・昔のくらしと伝統行事-調べ方とまとめ方-	愛媛県歴史文化博物館
3	1月27日(土) 10時~12時	日和佐宣正氏	城跡の見方-居倍野城の現地説明会-	居倍野城(内子町)

○内子座保存修理事業関連企画「内子座の明日(あした)」

□開催日時 令和6年3月10日(日)13:30~15:30 参加者52名

□内容

(1)講演「内子座~歌舞伎劇場の到達点~」

三浦正幸氏(広島大学名誉教授)

(2)シンポジウム「内子座の明日」

徳永高志氏(慶応義塾大学大学院非常勤講師)

井口梓氏(愛媛大学社会共創学部副学部長)

三浦正幸氏

徳田幸治氏(内子町文化創造事業実行委員会委員長)

大西啓介氏(一般社団法人内子町観光協会理事長)

□関連事業

内子座見学ツアー 10:30~11:30 参加者25名

三浦正幸氏とともに内子座を見学



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する

戦略2 伝統芸能や祭りを守り、継承する

具体的な取り組み 無形文化財の保護・継承

評価対象年度 令和5年度
現在の状況

具体的な取り組み
①伝統行事等の担い手確保や育成などを継続的に支援していく。
②「内子こども狂言くらぶ」の育成支援や狂言事業の継続実施(戦略1-1-1、1-1-2参照)

□実施済
■実施中
□未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。また、コロナ禍により、予定していた連絡会の研修も延期となったが、無形民俗文化財についてのオンライン配信を聴講するよう情報を提供した。	内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。後継者育成に向けた研修を行い、コミュニティスクールについて学んだ。	コロナ禍で2年間実施できなかった内子町伝統芸能まつりを開催した。また、宜野座村での交流事業にも参加した。内子町内の伝統行事の調査を愛媛県とともに実施した。また、後継者の育成を図るため、立川神楽ふるさと講演会に出演した。	内子町伝統芸能まつりを開催した。内子町内の伝統行事の調査を愛媛県とともに実施した。また、後継者の育成を図るため、立川神楽保存会が出前授業を実施した。	

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	担い手不足により、内子町伝統文化継承団体連絡会の加盟団体が減少傾向にあり、伝統芸能まつり出演団体の固定化が課題。町外団体との交流を図りながら、活動継続のための意欲向上や情報収集につなげる。

状況を示す写真や資料等

○第10回内子町伝統芸能まつり
 ・開催日: 令和5年11月26日
 ・会場: 内子座
 ・出演: 5団体・75人 [町内] ・内子高等学校郷土芸能部
 ・大瀬のしゃぎり
 ・大久保獅子舞保存会
 ・内子こども狂言くらぶ
 [町外] ・荻町こども神楽クラブ(大分県・竹田市)
 ・来場者: 約200人
 地域の伝統芸能の価値を再認識する公演となった。狂言では、町内の立川神楽と連携した新たな舞台を表現。大分県の芸能団は伝統の神楽を舞い、舞台に立つこどもたちと客席とが一体となり伝統芸能を楽しむ機会となった。
 (担当: 自治・学習課)



○愛媛県祭り・行事調査報告書作成協力
 集大成となる本年は、県より委嘱された町内の調査員3人と、調査結果をまとめる報告書の作成を行った。
 <調査内容>
 ・寺村 山の神火祭り
 ・五十崎の百八灯・虫送り ほか
 (担当: 自治・学習課)

○立川神楽小学3年生に出前授業
 ・開催日: 令和5年12月6日
 ・会場: 内子自治センター
 ・対象: 内子小学校3年生40人
 ・出演: 立川神楽保存会6人
 次世代への継承活動として、内子小学校地域コーディネーターへ働きかけ、内子小学校3年生「昔の暮らしを知る」をテーマに神楽を披露する機会が設けられた。体験も盛り上がった。
 (担当: 自治・学習課)



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する
 戦略3 伝統工芸の支援
 具体的な取り組み 後継者の育成

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①伝統工芸に関心を集め、普及・啓発に繋がり、世襲に限らない後継者の裾野を広げるため、「内子手しごとの会」等と連携した活動を行う。
 ②「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業の実施

実施済
実施中
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
狂言公演における衣装について、烏帽子を内子手しごとの会に発注し、和紙で作らせてもらうとともに、衣装の手直しもしてもらった。さらに舞台についても、手しごとの会に製作を依頼した。匠づくり奨励金は3名に交付した。	狂言公演における衣装について、内子手しごとの会に修繕を依頼した。豊島区での狂言公演では、交流事業において、手しごとの会の協力のもと、木工体験や輪ゴム鉄砲大会を開催した。匠づくり奨励金は2名に交付した。	内子手仕事の会に狂言の衣裝修繕を依頼した。文化交流都市である豊島区において、ものづくり体験を実施した。匠づくり奨励金は1名に交付した。	内子手仕事の会に狂言の衣裝修繕を依頼するとともに、狂言で新たに加わった神楽の要素を取り入れた部分に使う蛇頭や胴体等の小道具・衣装作成を依頼した。文化交流都市である豊島区において、ものづくり体験を実施した。匠づくり奨励金は1名に交付した。	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
概ね計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

大洲和紙製造技術研修者については、指導者のもとで着実に技術を修得しており、伝統技術の貴重な担い手として活躍している。研修者を引き続き支援していくとともに、今後は必要に応じて対象を拡充するなどの検討を行ってきたい。(現在は、大洲和紙製造技術研修者、茶の湯炭製造技術研修者、桐下駄製造技術研修者が対象)

状況を示す写真や資料等

○狂言における新作衣装など



○文化交流都市 豊島区でのものづくり体験

令和5年11月7日(火) : 池袋小学校
 8日(水) : 有朋小学校
 12月20日(火) : 南池袋小学校
 計 3校 214名参加

・概要:

令和3年度に文化交流都市協定を締結した東京都豊島区において、令和5年度においても内子手しごとの会の協力のもと、あんどん作りの体験を行った。(担当:町並・地域振興課)



○「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業

令和5年度奨励金交付者数:2人(大洲和紙製造技術研修者・継続(R5年度で満了)1人、R5年度から新規1人)
 (担当:町並・地域振興課)



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する
 戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る
 具体的な取り組み 観光資源の活用

評価対象年度 令和5年度
 具体的な取り組み内容 現在の状況

歴史・風土に培われてきた伝統や文化に価値を見出し、まちに誇りをもって人々が暮らすまちづくりにつながるよう、文化芸術活動を歴史的建造物を活用して行ったり、町並み・村並み・山並みの美しい景観を舞台に行う。

□実施済
 ■実施中
 □未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
未設定	未設定	内子座を会場とした文化芸術事業を実施している。 内子町観光協会では、体験メニューを用意している。	内子座など歴史的建造物を会場とした文化芸術に関連する事業を実施した。 内子町観光協会では、体験メニューを用意して事業を実施しており、花嫁体験プランや自転車を利用したメニューなどが新たに加わった。	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

□計画どおり進捗している
 ■概ね計画どおり進捗している
 □計画どおり進捗していない

戦略2-4-2とすみ分けをし、具体的な取り組み内容を整理をした。次期計画への改定において、具体的取組内容を明確にするなど、再検討が必要である。

状況を示す写真や資料等

- 内子座で実施したイベント事業
 - ・内子町が主催及び事務局等を担った事業
 - 内子子ども狂言くらぶ 稽古及び成果披露、茂山千三郎公演
 - 秋川雅史コンサート
 - 鼓童内子座特別公演
 - 内子座文楽第24回公演
 - 立川志らく独演会
 - 内子町伝統芸能まつり
 - 清和文楽公演
 - 内子座保存修理事業関連企画「内子座の明日」
 - ・内子座使用状況 82日、8,042人来場(令和5年度催物リスト実績)



内子座貸館事業より 内子座Wedding

- 八日市町並観月会の実施
 - ・日時: 令和5年9月29日(金)・30日(日)18:30～21:00
 - ・場所: 八日市・護国町並保存地区
 - ・催し:
 - 光の興: 町並行灯、投句処
 - 技の興: 手漉き和紙作品展、箔飾和紙展
 - 精の興: お月見茶房、月見 お休み処
 - 響の興: 篠笛・鍵盤演奏会『月満ちて』、はげとり唄・踊り、琴の調べ



・概要:
 4年ぶりの開催となる観月会。月明りと行灯に照らされた風情ある町並みを楽しもうと、2日間で約5,000人が来場した。地域おこし協力隊らによる「町並お団子めぐり」も企画されるなど、保存会や商店街の有志など多くの協力のもと開催した。

○高橋邸

①登録有形文化財記念「旧高橋家住宅パネル展」

- ・会期:令和5年11月25日～12月25日
- ・会場:高橋邸
- ・内容:

登録有形文化財に答申された評価のポイントについて解説するパネル展を開催。

②講演会

- ・日時:令和6年3月24日(土)13:30～14:15
- ・会場:高橋邸
- ・内容:

演題「建造物の歴史と魅力～どこを見たらわかるのか～」

講師 岡山理科大学建築歴史文化研究センター 所長兼特任教授 江面嗣人氏



○凧博物館

①凧・うちわ作り体験等

- ・凧110人
- ・うちわ76人

②手漉き和紙年賀状作り

- ・実施日:令和5年12月10日・16日
- ・参加人数:12人

③出張体験(高齢者大学)

- ・実施日:令和5年10月19日
- ・参加人数:40人



④凧博ナイトメア

- ・日時:令和5年7月24日(月)・28日(金)
- ・参加費:

主催:五十崎自治センター
概要:展示室内をお化け屋敷に見立て、怪物が徘徊する部屋で謎を解きながらゴールをめざす。

⑤第3回大凧合戦

- リアルすごろく大会
- ・日時:令和6年1月3日(水)
- 10:00～15:00

- ・参加費:500円
- ・主催:五十崎自治センター

⑥タコゲーム

- ・日時:令和6年3月24日(日)
- 12:30～16:30
- ・参加費:2,000円
- ・主催:五十崎自治センター



○内子町観光協会 体験メニュー

<内子エリア>

- ・着物で町歩き体験
- ・着物で町歩き～フォトプラン
- ・花嫁体験【はなよめHANAYOME】
- ・石畳を巡るスピリチュアルサイクリングツアー
- ・内子・五十崎ポタリングツアー
- ・【内子手しごとの会】紙漉き・和蠟燭づくり体験など
- ・苔玉づくり体験
- ・ミニ行灯づくり
- ・鍛冶工房での燭台づくり

<小田エリア>

- ・小田深山 Eマウンテンバイクトレイルライド
- ・小田深山キャンプ場

<五十崎エリア>

- ・滝打たれ体験
- ・みそぎ アドベンチャーサイクリングツアー
- ・内子・五十崎ポタリングツアー
- ・【天神産紙工場】工房見学
- ・【天神産紙工場】紙漉き体験
- ・ギルディング体験
- ・五十崎(いかざき)凧作り体験

<全エリア>

- ・観光農園で果物狩り
- ・レンタルサイクル

参加人数計1,186人

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する
 戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る
 具体的な取り組み 景観の保全と活用

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子町景観まちづくり計画、伝統的建造物群保存地区保存計画、歴史的風致維持向上計画を推進する。

実施済
 実施中
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
未設定	未設定	それぞれの計画に基づき事業を実施した。内子座でのイベント事業を実施したほか、旧森家住宅での実証実験や町並保存地区での行灯の夕べなどを実施した。	それぞれの計画に基づき事業を実施した。また高橋邸が登録有形文化財に答申され告示された。	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 概ね計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

戦略2-4-1とすみ分けをし、具体的な取り組み内容を整理をした。次期計画への改定において、具体的取組内容を明確にするなど、再検討が必要である。

状況を示す写真や資料等

○内子町景観まちづくり計画に関する取組事例(担当:総務課)

- 内子町景観まちづくり評価委員会(作成日現在)
- ①開催日:令和5年4月11日(書面開催案内日)
内容 景観計画区域内における行為届出に関する協議
- ②開催日:令和5年5月15日(書面開催案内日)
内容 景観計画区域内における行為届出に関する協議
- ③開催日:令和5年7月3日
内容 景観計画区域内における行為届出に関する協議

■令和5年度実績(作成日現在)

- ・景観計画区域内の行為の届出件数:届出26件、通知2件、勧告0件
※うち重点区域内届出6件
- ・屋外広告物許可申請件数:10件
- ・土塀・板塀等設置奨励補助事業:3件
- ・緑の町づくり補助金(生垣補助):1件
- ・内子町景観まちづくり賞:0件
- ・伝統的建造物群保存地区修理・修景件数:国庫補助修理3件、国庫補助修景0件、町単費補助修理6件、町単費補助修景3件、町単費補助防虫1件

- 2024年景観まちづくりフォーラムin内子
- ・日時:令和6年2月22日(木)19:00～21:00
- ・場所:内子自治センター 多目的ホール
- ・演題:「地域づくりに向けた公共デザイン」
- ・講師:愛媛大学 大学院理工学研究科 准教授 白柳 洋俊 氏

・概要:
 5年ぶりの開催となった景観フォーラムでは、全国の事例を学ぶとともに、公共的な空間が景観としてつながると相乗効果生まれること、先人が守ってきた景観を時代に合わせて調整していくことなどの説明があった。参加者は約60名。



○伝統的建造物群保存地区保存計画に関する取組事例
(担当:保存センター)

■内子町伝統的建造物群保存地区

保存審議会を開催

□開催日 令和5年6月21日(水)

□議事

- ・令和4年度事業実績について
- ・令和5年度事業実施について
- ・令和6年度事業計画について



□開催日 令和5年10月25日(水)

□議事

- ・令和5年度事業実施について
- ・令和6年度事業計画について

■修理・修景事業

・令和5年度は、国庫補助事業及び県費補助事業による保存修理事業3件、町単独補助による保存修理事業6件、修景事業3件、防虫事業1件を実施し、伝統的建造物の保存及び周辺環境の良好な景観形成を進めた。

○内子町歴史的風致維持向上計画に関する取組事例

■内子町歴史的風致維持向上計画推進協議会の開催

□開催日 令和6年3月25日

□内容 ①計画推進の進捗報告及び評価

②同中間報告

③歴史まちづくり計画の変更内容

④今後の事業及びスケジュールについて

■歴史的風致形成建造物候補

旧河内家住宅 解体に伴う調査

□調査日 令和5年5月8・9日

令和5年7月18日

□調査者

内子町役場職員(建設デザイン課、町並・地域振興課)

□調査内容

解体予定であるとの連絡を受け、建物内の調査と歴史・民俗資料の調査と引き取り、図面の作成ための調査を行った。



■歴史的風致形成建造物候補

旧高橋家住宅(主屋ほか4件)登録有形文化財答申

□答申日 令和5年11月24日

□告示日 令和6年3月6日

□登録基準

主屋・表門・石垣及び土塀:

①国土の歴史的景観に寄与しているもの

離れ:②造形の規範となっているもの

井戸:③再現することが容易でないもの



■歴史的風致形成建造物候補

旧佐野家住宅(商いと暮らし博物館)主屋ほか2棟

登録有形文化財意見具申

□提出日 令和6年2月2日

□建物(3棟)

①主屋 ②土蔵 ③離れ



進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する
 戦略1 町民の文化芸術活動をサポートする
 具体的な取り組み 体験活動と発表の機会の提供

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

自治センターといった地域の施設やビジターセンターの展示スペースといった公共施設、また内子座など文化ホール機能のある施設が、町民に開かれた運営をすることが重要であり、講師の情報や参加可能な活動の情報がいつでも入手できるような情報提供をはじめ、いろいろなニーズに応えられる体制を整え、町民の文化芸術の一助となるよう環境整備を進める。

実施済
実施中
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいるが、新しい視点での取組はできなかった。	内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいる。内子町文化協会において、地域の文化施設を活用した文化芸術活動を一同に紹介する冊子を発行した。	内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいる。内子町文化協会では、うちこ文化体験月間を企画し、実施した。陸上自衛隊コンサートに合わせてクリニックを実施した。町民独自の取組として、「劇団「オーガンス」の事例を紹介する。	内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいる。内子町文化協会では、うちこ文化体験月間を企画し、実施した。内子座鼓童特別公演の折には、高校生へを対象に太鼓指導を行った。町民独自の取組として、「元祖内子座落語まつり」の事例を紹介する。	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
概ね計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

文化協会らが主体となって、体験活動の場を提供し、また、発表の場も提供している。今後も連携しながら機会を提供していくとともに、情報提供にも努めていく。

状況を示す写真や資料等

○うちこ文化体験月間
 ・日程:11月13日～12月8日
 ・参加団体:11団体
 ・体験回数:31回
 ・体験者数:延べ 人
 ・主催:内子町文化協会(事務局:自治・学習課)
 ・概要:
 文化協会に加入している団体らが協力して、子ども達が様々な文化を体験できる機会を提供。チラシを作成し、学校等を通じて子ども達に周知した。気軽に体験できる機会となり、この体験をきっかけに仲間入りした方も数名ある。



○内子町文化協会内子支部 合同芸能発表会
 ・日時:令和5年5月14日(日)
 ・場所:内子座
 ・概要:
 13団体延べ74人が出演し、太鼓演奏や詩吟、三味線、日本舞踊などの演目を披露した。初舞台を踏んだお子さんもあり、一生懸命な姿に大きな拍手が送られた。

○内子町文化協会五十崎支部 芸能発表会
 ・日時:令和5年6月4日(日)
 ・場所:内子町共生館
 ・概要:
 9団体延べ203人が出演し、和太鼓演奏やダンス、吹奏楽、三味線、カラオケなど、多くの演目を披露した。五十崎中学校吹奏楽部も特別出演した。

○内子町内の農業祭・文化祭

- 長田食の文化祭 10月15日(日)10:00~14:00 長田自治会館 うどん食べ放題、バザー、フラダンス披露、他
- 第15回うちこ文化祭 11月2日(木)~4日(土) 9:00~17:00 内子自治センター 文化協会や学校の展示、バザー、吹奏楽の演奏、他
- 第29回石畳水車まつり 11月3日(金) 10:00~14:00 石畳清流園 バザー、農産物販売、竹すべり、和太鼓演奏、菊花展、他
- 立川地区文化産業祭 11月3日(金) 10:00~15:30 立川自治会館 バザー、農産物品評会、農産物販売、立川神楽の披露、出展コーナー、他
- 小田の郷ふるさとまつり 11月3日(金)~5日(日) 9:00~15:00 道の駅せせらぎ・文化交流センタースパル 文化協会・学校などの作品展示、バザー、餅まき、他
- 第43回五十崎文化祭 11月5日(日) 9:00~14:00 五十崎自治センター バザー、文化作品などの展示、ダンス、餅まき、他
- 大瀬農業祭柿まつり 11月5日(日) 9:30~14:30 大瀬商店街 柿の販売、柿の種飛ばし・皮むき大会、餅まき、バザー、他
- 内子東自治センターまつり 11月19日(日) 10:00~14:00 内子東自治センター バザー、フリーマーケット、サンドアート体験、文化作品展示、他

○鼓童内子座特別公演にあたり、内子高校郷土芸能部及び小田分校において太鼓の指導を実施

- 7月12日 内子高校郷土芸能部への指導
- 7月13日 小田分校で和太鼓のワークショップ



○元祖内子座落語まつり

- ・日時: 令和5年6月17日(土) 13:00開場 13:30開演
- ・場所: 内子座
- ・入場料: 前売り500円 当日800円
- ・主催: 内子座落語まつり実行委員会
- ・出演: 六ツ家青柳(愛媛・内子)、悠悠亭東輔(東京都)、芸乃虎や志(愛媛県)、六ツ家千艘(広島県)、ぼんぼん亭遊月(東京都)、古印亭勝丸(大阪府)、寿々川流家元 櫻川寿々之輔(埼玉県)

・概要:

今回で第2回となる内子座落語まつり。内子町で活躍する六ツ家青柳さんらが発起人となり、全国から社会人落語家が大集結し、内子座で落語を披露している。さらに令和5年度は番外企画として「内子the落語まつり」を10月9日に高昌寺でも開催した。



進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する
 戦略2 広報活動の強化
 具体的な取り組み 「広報うちこ」の活用

					評価対象年度	令和5年度
具体的な取り組み					現在の状況	
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。とりわけ、町の発行する「広報うちこ」は、全世帯に愛され親しまれており、町民に信頼されている媒体であることから、必須の媒体として利用する。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報9件 ・イベント等実施情報14件	内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報11件 ・イベント等実施情報32件	内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報20件 ・イベント等実施情報40件	内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報33件 ・イベント等実施情報61件 ・文化芸術関連情報43件			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文化芸術に関する記事が多く掲載された。「広報うちこ」に掲載せず、チラシを回覧・配布した例もあった。大切な広報手段の一つとして、今後も「広報うちこ」の計画的な活用を図る。				
状況を示す写真や資料等						
1. イベント等開催情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号) ・ドイツフェスタ2023開催決定(ドイツフェスタ実行委員会)/5.13/内の子広場/4月号 ・内子の夏祭り 内子夏祭り,内子の夜市,小田燈籠まつり,内子笹まつり(内子まちづくり商店街協同組合,小田燈籠まつり保存会,内子笹まつり実行委員会)/7.15,7.22,7.29,8.6-7/うちこ本町商店街,小田支所前広場,内子本町商店街/7月号 ・内子の歴史に興味がある人へ「学芸サポーター」の養成講座を開きます(町並・地域振興課)/7.30,8.11,9.10,11.26,7.28/内子町歴史民俗資料館/7月号 ・気軽に文化講座「コミュニティ・カレッジin内子」(愛媛大学地域共創研究センター,気軽にコミュニティ・カレッジin内子懇話会,内子町教育委員会)/7.20,9.21,10.19,12.21,1.18/内子自治センター/7月号,9月号,10月号,12月号,1月号 ・夏の小田川を満喫しよう「元気わくわく川まつり」(五十崎自治センター)/7.20/内子自治センター/7月号 ・木蠟に触れて学ぼう 上芳我邸で企画展を開催(保存センター)7.22-9.24/上芳我邸/7月号 ・内子町文化協会「第14回カラオケ発表会」のご案内(自治・学習課)/7.30/上芳我邸/7月号 ・ポスターで振り返る「内子座社中ふれだいいこ」(町並・地域振興課)8.11-/内子座、内子町ビジターセンター,内子座/7月号 ・間近に見られて大迫力 いかざき花火大会(同実行委員会)/8.13/豊秋河原/8月号 ・歴史が学べるお話し会「れきみんであそぼ」(町並・地域振興課)/8.23/歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館)/8月号 ・八日市町並「観月会」(八日市町並観月会実行委員会)/9.29,30/八日市護国伝統的建造物群保存地区/9月号 ・内子の商いの歴史を学びませんか 企画展「内子のくすり広告・看板」のお知らせ(町並・地域振興課)/10.7-12.17/歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館)/9月号 ・内子町 郷土に残るくすり看板、くすり広告講演会(町並・地域振興課)/11.26/歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館)/9月号 ・文化・芸術・芸能を気軽に楽しもう「こども文化体験教室」のご案内(自治・学習課)/10.7/共生館/9月号 ・第1回うちこハンドメイドフェスタ(同実行委員会)/10.15/内子運動公園/9月号 ・秋の楽しみがいっぱいーうちこの農業祭・文化祭 長田食の文化祭/10.15/長田自治会館、第15回うちこ文化祭/11.2-4/内子自治センター、第29回石畳水車まつり/11.3/石畳清流園、立川地区文化産業祭/11.3/立川自治会館、小田の郷ふるさとまつり/11.3-5/道の駅せせらぎ・スバル、第43回五十崎文化祭/11.5/五十崎自治センター、大瀬農業祭柿まつり/11.5/大瀬商店街、内子東自治センターまつり/11.19/内子東自治センター ・「そとで、ここで」(同実行委員会)/10.22/小田川河川敷(あけぼの橋付近)/10月号 ・紙の魅力を伝える2日間「第19回和紙創作展」(内子町商工会界隈づくり委員会)/10.28,29/アートギャラリー一天神館/10月号 ・無料のガイドの案内で町並みに詳しくなろう(内子町観光協会)/11.11/上芳我邸他/10月号						

- ・歌や踊り、演奏などを始めませんか 気軽に参加できる「文化体験月間」(内子町文化協会)/11.13-12.8/町内/11月号・襖に隠された古文書探し「学芸サポーター公開講座」のお知らせ(町並保存センター)/11.19/内子自治センター/11月号
- ・地元作家が教える和紙のものづくり 五十崎凧博物館の体験教室(町並・地域振興課)/12.10,16/凧博物館/11月号
- ・芸術・遺跡・暮らしなど、幅広いテーマでまちを深掘りー「ふるさと学のスズメ」の受講者募集(自治・学習課)/11.10,12.23,1.27/五十崎自治センター,内子自治センター,小田自治センター/11月号
- ・子どもの健やかな成長を願ってー「令和5年度初節句出世凧揚げ」(町並・地域振興課)/11.26/小田川河川敷(あけぼの橋下流)/11月号
- ・若者たちがつなぐ伝統の演舞「第10回内子町伝統芸能まつり」(内子町伝統文化継承団体連絡会)/11.26/内子座/11月号
- ・「内子座清和文楽公演」のお知らせ(内子座文楽公演実行委員会)/12.16/内子座/12月号
- ・継続した景観保全活動を顕彰 「景観まちづくり賞」を募集します(総務課)/〆切12.27/町内/12月号
- ・美しい風景を生かした地域づくりを学ぶ「景観まちづくりフォーラム」を開きます(総務課)/2.22/内子自治センター/1月号
- ・新年の訪れを祝う句会を皆さんで楽しみませんか(内子町文化協会)/1.28/共生館/1月号
- ・「内子座の明日」を考えるシンポジウム(町並・地域振興課)/3.10/内子座/2月号
- ・簡易かまどと民具で昔の食事を体験(町並・地域振興課)/3.23/町家資料館/3月号
- ・国の登録有形文化財へー高橋邸の魅力が分かる講演会(町並・地域振興課)/3.24/高橋邸/3月号
- ・木蠟の歴史も学べる草木染体験「ハゼノキで染めてみよう」(保存センター)/3.24/上芳我邸/3月号
- ・ウインドアンサンブル カイツ 第14回定期演奏会(カイツ)/3.17/共生館/3月号

2. イベント等実施情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号)

- ・田舎にワクワクする日は「おだびより」交流拠点・お宿にのむやで庭づくり体験/3.12/お宿にのみや/4月号
- ・五穀豊穡・商売繁盛を願って立川神楽保存会が神楽を奉納(立川神楽保存会)/3.15/八幡神社/4月号
- ・わが子の名を風に乗せて一初節句行事「出世凧名前書き」(いかざき大凧合戦実行委員会)/4.16/共生館/5月号
- ・満開の桜に笑顔はじめる 町内各地で「さくらまつり」(立石を愛でる会,石畳東地区,城廻自治会,お花見屋台村)/4.1-2/立石地区,石畳地区,四季の詩公園,知清河原/5月号
- ・材料を集めて凧を完成させよう 工作と探求で楽しむ「タコゲーム」(五十崎自治センター)/3.26/凧博物館/5月号
- ・町並みの広場の活用をみんなでかんがえよう 有志が「坂町の市フリーマーケット」を開催(有志)/4.8/坂町工場跡地/5月号
- ・飲んで歌って、異国文化を味わおう ドイツ気分を満喫する一日(ドイツフェスタ実行委員会)/5.13/内の子広場/6月号
- ・五十崎の大空に4年ぶりの凧と歓声 いかざき大凧合戦(いかざき大凧合戦実行委員会)/5.4,5/豊秋河原など/6月号
- ・練習成果を内子座で披露 文化協会内子支部「合同芸能発表会」(内子町文化協会内子支部)/5.14/内子座/6月号
- ・昔の道具を使って蠟作りを学ぶ うちこ中学生が上芳我邸で体験学習(町並・地域振興課)/6.15,16/上芳我邸/7月号
- ・自慢の技をご覧あれ 文化協会五十崎支部「芸能発表会」(内子町文化協会五十崎支部)/6.4/共生館/7月号
- ・学校に通いながら合宿生活 失敗も成功も体験した3日間(内子東自治センター他)/6.15-17/立川自治会館他/7月号
- ・全国の社会人落語家が内子座に集結 「元祖内子座落語まつり」を開催(元祖落語祭り実行委員会)/6.17/内子座/7月号
- ・誰もが集える憩いの場に 広場活用を考えるワークショップ(町並保存センター)/6.26/内子自治センター/8月号
- ・一流の伝統芸能を体感「鼓童内子座特別公演」(内子町文化創造事業実行委員会)/7.15/内子座/8月号
- ・故郷への愛があふれる温かな時間 スバルで三田杏華さんのコンサート(実行委員会)/7.22/スバル/8月号
- ・聴いて、学んで、楽しむクラシック 秋川雅史さん内子座でコンサート開催(内子町文化創造事業実行委員会)/6.24/内子座/8月号
- ・屋台もゲームも盛りだくさん 商店街の夏を彩る「うちこ夏まつり」(同実行委員会)/7.15/内子本町通り商店街/8月号
- ・中高生が切磋琢磨しハーモニーを奏でる 町内外から14団体が終結「スバル音楽祭」(同実行委員会)/7.17/スバル/8月号
- ・熟練の技で見せる伝統芸能の奥深さ 内子座で味わう文楽公演(同実行委員会)/8.19,20/内子座/9月号
- ・夏の暑さと爽やかな小田川を堪能 恒例の「元気わくわく川まつり」(同実行委員会)/7.23/豊秋河原/9月号
- ・大学生と一緒に演劇づくり 地域への理解を深める6日間(内子町文化創造事業実行委員会)/7.24-29/スバル,燈籠まつり/9月号
- ・山村で楽しむオリジナル和紙づくり 「木から紙を作るワークショップ」(うちこ山村クラフト研究所)/8.11,12/うちこ山村クラフト研究所他/9月号
- ・学芸員と考える民族資料の生かし方 民具を使ったワークショップを開催(町並・地域振興課)/内子自治センター/9月号
- ・たいまつに炎に豊作願う 五十崎の夏の風物詩「虫送り」/8.21/小田川周辺など/9月号
- ・モザイクタイルで自由にデザイン「なつやすみものづくり体験教室」(内子・城廻地区愛護班連絡会)/8.24/内子自治センター/9月号

- ・ふるさとの夏まつり(いかざき花火大会,小田燈籠まつり,内子笹まつり(各実行委員会)/8.13,7.29,8.6-7/豊秋河原,小田地区,内子本町商店街/9月号
- ・職人のこだわりが詰まった2日間 五十崎で手づくり市「IKAZAKIクラフトフェア」を開催(五十崎商工連盟匠会)/8.27,28/凧博物館/10月号
- ・地元出身の演歌歌手・三田杏華さんが講演「私が選んだ歌の道～ふるさとは花吹雪」(小田小・中学校運営協議会)/9.19/小田小・中体育館/10月号
- ・「この野菜、どうやって作っているの?」生産者とオンライン食育授業(株楽農研究所・愛媛県)/9.19/内子小学校/10月号
- ・山ならではの楽しみ方を提案 秋分の深山を遊ぶ「やまなみん」(同実行委員会)/9.22-25/ソルファオダスキー場/10月号
- ・戦後から続く俳人の集い 俳誌「せきれい」が節目の600号記念大会(せきれい俳句会)/9.24/内子自治センター/10月号
- ・八日市町並 観月会(同実行委員会)/9.29,30/町並保存地区/11月号
- ・茂山千三郎さんの狂言公演 内子狂言くらぶも内子座で熱演(内子町文化創造事業実行委員会)/10.14/内子座/11月号
- ・見て知って、やってみて 子どもたちが文化に触れた1日「こども文化体験教室」(内子町文化協会)/10.7/共生館/11月号
- ・200人が食欲の秋を堪能 田舎の味を楽しむ「長田食の文化祭」(長田自治会)/10.15/お山の学校ながた/11月号
- ・内子の作家が一堂に集結 うちこハンドメイドフェスタ(同実行委員会)/10.15/内子運動公園/11月号
- ・姉妹都市・ローテンプルク訪問団が住民たちと内子の文化体験/11.1-4/町内/12月号
- ・30年以上続く紙漉き体験 小学生が卒業証書用の和紙作り(学校教育課)/11.9他/和紙工房ニシオカ/12月号
- ・芝居小屋を生かした演出でリバイバル 地元劇団が快作「コーネリアス」公演(劇団オーガンス)/11.11,12/内子座/12月号
- ・歌や読み聞かせて伝えた絵本の世界「読書活動研究集会」を開催(図書情報館)/11.14/内子座/12月号
- ・おいしい、楽しいがいっぱい! 分化祭・農業祭 うちこの秋巡り(自治会、自治センターなど)/11月/町内各地/12月号
- ・楽しみいっぱい、笑顔もいっぱい「東自治センターまつり」開催(東自治センター)/11.19/東自治センター/1月号
- ・子どもたちが受け継ぐ伝統と技 町内外の伝統芸能を堂々披露(内子町伝統文化継承団体連絡会)/11.26/内子座/1月号
- ・人気落語家が内子座熱演 プロの話術で魅せた「立川志らく独演会」(内子町文化創造事業実行委員会)/12.9/内子座/1月号
- ・新年のあいさつは手作りの温もりと一和紙と版画で作る年賀状(町並・地域振興課)/12.10,16/凧博物館/1月号
- ・みんなで新しい年の準備をしよう 毎年恒例の門松づくりを開催(内子自治センター)/12.16/内子自治センター/1月号
- ・嶋太夫さんがつないだ熊本・山都と内子の縁 江戸時代から伝わる「清和文楽」が内子座へ(内子座文楽公演実行委員会)/12.16/内子座/1月号
- ・地域名物を名人の学ぼう 石畳小の子どもたちがそば作りに挑戦(石畳小学校)/12.18/石畳小学校/1月号
- ・まちの宝を守るには、まず知ることから 文化講座「コミカレ」シンポジウム/12.21/内子自治センター/1月号
- ・サイコロ振って、凧博物館を探検しよう リアルすごろく大会で正月の運試し(五十崎自治センター)/1.3/凧博物館/2月号
- ・「春の七草、もう全部覚えたよ」子どもと高齢者と地域のふれあい事業(内子児童館,内子自治センター)/1.6/町内/2月号
- ・良い年であるようにと願いを込めて 新年に地域で集う「どんど焼き」(各地区など)/1.14他/町内各地/2月号
- ・山城を守る人々に思いをはせて「第3回ふるさと学のスヌメ」(自治・学習課)/1.27/中川地区/3月号
- ・人、場所、時間を「景観」でつなぐ 内子らしい風景づくりの学習会(総務課)/2.22/内子自治センター/3月号
- ・新春に思いをつづる十七音「内子町新春俳句大会」(内子町文化協会)/1.28/共生館/3月号
- ・心の中にいる悪い鬼も退散 内子幼稚園で元気いっぱいの節分行事(内子幼稚園)/2.2/内子幼稚園/3月号
- ・栄養もインパクトも満点! 中学生が県内唯一のコオロギ養殖場を訪問(大瀬中学校)/2.8/風の谷うちこおろぎファーム/3月号
- ・キノコの菌、この木に叩こう 立川小でシイタケ栽培の学習会(立川小学校)/2.16/立川小学校/3月号
- ・客席に響いた力強い歌声とメッセージ「いま・しあわせに生きるために」(社会福祉協議会)/2.17/共生館/3月号

3. その他(内容/掲載号)

- ・内子町の和蠟燭職人の大森さん 県政発足150年に名誉の受賞/4月号
- ・うちこらしさあふれる建物と長年の美化活動に「景観まちづくり賞」/4月号
- ・「内子町がんばる子ども応援金」「内子町スポーツ大会出場奨励金」のお知らせ/4月号
- ・内子座保存修理事業(町並・地域振興課)/4月号
- ・互いの心が気持ちよくなる道路清掃 10年の活動に「景観まちづくり賞」/4月号
- ・写真で振り返る内子の春景色「#うちこト」/4月号
- ・ピアノ全国大会で念願の金賞 町が表彰/4月号
- ・石畳地区のシンボルを守り続ける 保存会が「さくら功労者表彰」受賞/4月号
- ・「内子こども狂言くらぶ」で子どもも大人も狂言を楽しもう(町並・地域振興課)/5月号

- ・半世紀にわたる宜野座村との絆 交流の節目を祝う記念式典を挙げる/6月号
- ・標高1562mに作ツツジの道を散策～内子町で一番高い場所、笠取山より～/6月号
- ・ホタル舞う清流はふるさとの原風景/7月号
- ・「内子町文化創造事業実行委員会」委員募集/8月号
- ・講座を受講して学芸サポーターになろう(町並・地域振興課)/9.10/歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館)/8月号
- ・英語スピーチコンテストで最優秀賞 さらなる研究と努力を重ねて全国へ/8月号
- ・全国の商議仲間の存在が強くなる原動力に/9月号
- ・「特殊詐欺に気を付けて」高校生デザインの防犯うちわを作成(内子高校美術部・大洲警察署)/9月号
- ・歴史ある町を訪れて手に入れよう「歴まちカード」内子版が完成(四国地方整備局作成)/9月号
- ・「屋外広告物適正旬間」に看板などのチェックともう一度(総務課)/9月号
- ・内子町民の伝統文化施設利用が無料に一期間限定の社会実験を実施します(町並・地域振興課)/9月号
- ・「たくさんの笑顔が見たい」みんなの心に届いた裏方の願い 内子笹まつり、小田燈籠まつり、寺村山の神火祭り、いかざき花火大会/10月号
- ・本との出会いを支える大野さんに公共図書館協議会の全国表彰/10月号
- ・芝居小屋で振り返る地域の文化 愛大製が聞き取り調査を実施(町並・地域振興課)/10月号
- ・磨き続けた心と音色、四国で金の輝き 内子中学校吹奏楽部/10月号
- ・小田出身・富永昌敬監督による待望の新作『僕の手を売ります』が公開決定、内子町内でロケの実施/11月号
- ・心をつなぐんだ全国への切符 それぞれの思いを胸に奏でるハーモニー 町内出身の伊予高等学校吹奏楽部の皆さん/11月号
- ・子どもたちとつなぐ伝統/12月号
- ・ラジオでの情報発信で地域活性 南海放送(株)と内子町が連携協定/12月号
- ・6年8月までは通常開館 内子座の改修工事についてお知らせします(町並・地域振興課)/12月号
- ・まちのニュース特別編 Close-Up 挑戦のその先へ (ピアノ、俳句)/1月号
- ・旧校舎が人と地域をつなぐ場に みそぎの里運営協議会が全国表彰/1月号
- ・「日本のビール王」の生家・旧高橋家住宅が国の登録有形文化財へ/1月号
- ・屋根付き橋の風景をいつまでも一弓削神社の氏子の皆さん/1月号
- ・「令和5年度内子町を描こう写生展」審査結果/1月号
- ・内子の文化芸術の発展に向けて一皆さんの声を聞かせてください(内子町文化芸術推進基本計画アンケート)/1月号
- ・伝統工芸等振興拠点施設の指定管理者を募集します/1月号
- ・火災予防を考えよう「文化財防火デー」/1月号
- ・タイムトリップ! 3館無料で感無量! 内子で旅気分を味わおう/2月号
- ・県市町広報コンクール・広報紙町部で特選『広報うちこ』が12年連続で全国大会へ/2月号
- ・令和6年 内子町20歳の記念式 宮崎さんが狂言披露/2月号
- ・自分らしさを田井てうにアルムピアノの道 先生と二人三脚で挑んだ初の全国大会/2月号
- ・希望をくれた春の回り道「愛顔感動ものがたり」エピソード部門(一般)で最優秀受賞/3月号
- ・文化、芸術に気軽に触れてみませんか うちこ福祉館の各種講座のご案内/3月号

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する

戦略2 広報活動の強化

具体的な取り組み ホームページやSNSなどインターネットの活用

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み内容

対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。
 ※町民アンケートによると、10代～30代では公式ホームページやSNSなどのウェブサイトが情報入手手段として用いられている。

実施済
 実施中
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。町のホームページは令和4年3月にリニューアルした。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブック、インスタグラムを利用して情報発信した。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブック、インスタグラムを利用して情報発信した。新たに内子座など伝統文化施設独自のインスタグラムを立ち上げ、情報発信に努めた。	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 概ね計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

旬な情報を提供できるよう工夫していく。

状況を示す写真や資料等

1. 町ホームページでの情報発信

- ・内子座月別イベント情報
- ・内子座等でのチケット発売情報
- ・伝統文化施設(上芳我邸・商いと暮らし博物館・内子座)でのイベント情報
- ・凧博物館等のイベント情報

2. フェイスブックでの情報発信

- ・伝統文化施設(内子座、商いと暮らし博物館、上芳我邸)からの発信
- ・高橋邸からの発信
- ・内子座文楽からの発信

3. インスタグラムでの情報発信

- ・伝統文化施設(内子座、商いと暮らし博物館、上芳我邸)
- ・高橋邸

4 YouTube動画配信

- ・文楽

<https://www.youtube.com/@user-st3tg3si3w/featured>

- ・子ども狂言くらぶ

- ・内子座シンポジウム(3月10日「内子座の明日」では、講演やシンポジウムの様子を生配信した。)

<https://www.youtube.com/@zauchiko9453/featured>

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する
 戦略2 広報活動の強化
 具体的な取り組み 新たな情報提供方法の検討

					評価対象年度	令和5年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行った。新たにInstagramを始めて情報発信に努めるとともに、勉強会を実施した。委員会にてWS形式にて情報発信に関する意見をまとめた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題である。委員会にて情報発信をテーマにWSを実施して意見をまとめた。これらも参考に取り組んでいく。				
状況を示す写真や資料等						
○内子町文化創造事業実行委員会WSでの意見 <現状・課題> ・利用しやすい情報発信が少ない。 ・アカウントのある施設、ない施設が混在 ・内子座の事業は広報されているが、祭り等の広報は少ないように感じる。 ・内子町内、町外への対応も ・どんな人が観に来ているのか？ ↓ <具体策案・検討内容など> ・内子町文化芸術ポータルサイトが必要 ・内子座以外の情事の情報をみやすくする。 ・ターゲットの明確化(ペルソナ) ・ユーザー目線が大切 ・google myビジネスの利用 ↓ <まとめ> ・文化体験会の回数を増やす。 ・SNSのこまめな発信 ・ホームページで文化芸術を前面にだす。 ・シーズンに合わせたページの切り替え ・あるものをわかりやすく！						

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する
 戦略3 取り組みを持続可能にする人材・団体の育成
 具体的な取り組み 文化芸術活動を支える人材・団体の育成

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①文化芸術活動をサポートする側の人材を育成していく。
- ②「内子町伝統芸能まつり」などの催しを通じて、価値の再認識や時代を担う子ども達への伝承の機会とする。
- ③古くから地域に伝わる伝統芸能を地域ぐるみで保存継承するため、技術伝承に取り組む自治会に対し、内子町伝統芸能後継者育成事業補助金を交付する。

実施済
実施中
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会の開催(戦略2-2-1参照)のほか、特別の活動にはつながらなかった。 ③に関連し、「内子町指定文化財等保存顕彰補助金」を交付し、修理事業を行った。	①について、令和3年度にクラシックコンサート開催団体をサポートした。また、文化団体を一同に紹介する冊子「つなぐ文化」を発行した。 ②に関連し、きずな博覧会において、歌舞伎公演(舞踊)を実施し、狂言に取り組む子ども達を無料招待した。	①について、内子座で舞台をつくりあげるための裏方についてレクチャーした。 ②については、伝統芸能の発表の機会を設けた。	①について、令和4年度と同様に実施した。また、子ども狂言くらぶにおいて着付けくらぶを発足し、活動した。 ②について、子どもを対象とした伝統芸能祭りを開催した。こども狂言くらぶでは、神楽の要素を取り入れ、団体同士の交流を図った。	

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 概ね計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

今後も具体的な課題とニーズを拾い出ししながら、一歩ずつ解決に向けて取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等

- ①文化芸術活動をサポートする側の人材育成
 - ・内子小学校3年生の総合的な学習の時間において、内子座を活用するための音響照明操作や幕引きなど、裏方の仕事についてもレクチャーし、子ども達だけで一つの舞台を作り上げる体験してもらった。
 - ・内子こども狂言くらぶにおいて、保護者らが中心となって「着付けくらぶ」を発足し、活動した。主に、狂言の衣装の着付けを中心に活動した。

- ②催しを通じた価値の再認識や次代を担う子ども達への伝承
 - ・子ども狂言くらぶにおいて、新作狂言「かみあそび」の改作に取り組み、神楽の要素を取り入れた内容とした。立川神楽保存会の協力のもと実施した。
 - ・子ども狂言くらぶによる、ローテンブルク市訪問団への狂言WSの開催
 - ・伝統芸能祭りの開催

- ③内子町伝統芸能後継者育成事業補助金の交付
 - ・令和5年度 実績なし

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する
 戦略4 文化芸術に係る財源確保の仕組みづくり
 具体的な取り組み 資金調達方法の検討

評価対象年度 令和5年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

①町の予算確保もさることながら、国・県等の公的補助金や助成金を効果的に活用するとともに、地域の文化芸術活動の支援のみならず、文化芸術団体や文化施設の運営等に対し、企業等の民間事業者に対して支援協力を求めている、確実に資金を調達するような仕組みづくりをする。
 ②「内子座とおき友の会」といった内子座を愛するファンクラブのような存在を参考に、企業に限らず個人においても内子町のファンとして、文化芸術に対して応援できる仕組みづくりを検討する。

実施済
 実施中
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

国・県等の補助金や助成金の活用、企業からの支援協力は受けているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

国・県等の補助金や助成金の活用、企業からの支援協力は受けている。資金調達のための仕組みづくりについて、内子町文化創造事業実行委員会にてWS形式にて意見とまとめた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 概ね計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

委員会にて出された意見を参考に、計画改定に盛り込んでいく。すぐに取り組めることは取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等

1. 国・県等の公的補助金や助成金利用状況
 ・愛媛県市町振興協会補助金/市町振興協会
 ・愛媛県文化協会助成金/愛媛県文化協会
 ・芸術文化振興基金/独立行政法人日本芸術文化振興会

2. その他の資金調達状況
 ・チケット売上
 ・友の会会費
 ・企業協賛: チケット買取、協賛金

3. 内子町文化創造事業実行委員会WSにて出された意見
 ・修理時に瓦の寄附を受けることで2億円の原資を集め、それを活用する。
 ・ふるさと納税、企業版ふるさと納税の仕組みを利用して資金を集めるとともに、全国にファンづくりをする。
 ・これらの手法をつめて実施する。

内子町文化創造事業実行委員会における意見

評価対象年度	令和5年度
意見	
意見が出された会議等の名称: 令和5年度第3回内子町文化創造事業実行委員会	
会議等の開催日時: 令和6年3月18日(月)18時30分～20時30分 ※上記の他、委員から別途に意見を募った。	
(意見の概要)	
<p>○コンサート、落語、狂言、文楽等一流の方々の文化芸術公演が実施することができよかった。これらの公演の実施について広報、チラシなど町民に知ってもらうことが大切と思う。内子町の文化芸術に触れる体験も、子どもたちをまきこんで実施されていることがよい。伝統芸能まつりも多くの子どもたちが参加していてよかった。</p> <p>○あまりにシートが大がかりすぎるような気がする。評価シートをうめるためにやっているようで、本来、どうやっていくかという足元をみた現実的な対応をするための進め方にした方がよいのではと感じた。</p> <p>○旧3町それぞれにある内子座、共生館、スバルで、バランスよくイベントが割り振られているように感じた。ただ、内子座のクローズ後、大きなアピールポイントがない他2つの施設でどれくらいカバーできるか不安はある。今後どのような方法がとられるのか、せっかく内子町を選んで来てくれた方に「内子座も見られないし、イベントも楽しくない」と思わせてしまうのは申し訳ないと思う。</p> <p>○進捗管理シート3-2-2の取り組みにより広報活動を強化しているが、SNSについては情報発信後の分析にも取り組むことで、よりデータに基づいた発信が可能になると考える。 Ex.インスタグラムであれば、プロアカウントへ登録することでインサイトを確認できるので、どのようなユーザー(年代、地域)がどういったタイミング(時間帯)でどんなアクションをしたのか(閲覧数、クリック数)を分析することができる。</p> <p>○計画に基づき、ほとんどの項目が進捗しており、問題ないかと思う。計画どおり進捗していない項目についても、実施中であり、対応方針なども明確に示されており、問題ないかと思う。</p> <p>○文楽公演の関連付帯事業も行われており、内子座公演の広がり、内子座を飛び出す形で面的な広がりもあり、評価の視点ももちたいところ。これは、町の滞在時間を長くし、地域経済活性化に寄与していることでもある。文化事業が地域経済に貢献していることでもあり、宿泊数、お弁当の数など特化した評価も必要ではないか。</p> <p>○”伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める”位置づけとしてあるが、実施した結果としての実数や地域事業者の貢献などはわからない。</p> <p>○内子座における各種公演事業のアンケート調査は、緻密で、記載内容も丁寧に拾われている。委員会ではそのご報告もなされている。そのトピックス、評価点などを記載されてはいかがか。</p> <p>○文化財学習の機会を提供したことは、誤りではない。記載されていることは、実施された記録である。その機会を享受した概要、受講した人数などは記載されてもよいのではないかと思う。とくに、内子座の劣化していることが明らかになったことの調査結果は、公表されていない。屋根、壁、構造材など特化したことの表記はあってもよいのではないか。つまり、修理は必要であること、学習会によって、その修理を受け入れて閉館することは、次のステージのために喜んで受け入れて学ぶ機会であることを共有すること。文化財の保存活用の根幹を成す学習会だったと思う。</p> <p>○親月会の約5000人の調査結果は、素晴らしい。定点調査などで滞在時間がわかれば、なお、素晴らしい。</p> <p>○イベント等開催事前告知情報が33件、実施情報は61件、文化芸術関連43件。これらは、すべて文化芸術活動という範疇になるとすれば、これまでの計画の体系における具体的な取り組みの中に組み込まれるのか。令和2年度からすれば、破格の多さであり、評価の対象となった事象であることは、素晴らしいことである。広報による告知、告知には記載がないが、実施した内容が素晴らしいので記事となった。これらを評価対象とするのであれば、今後の文化芸術基本計における新しい市民の活動視座も必要となってくるだろう。行政だけの主催ではなく、市民の活用を評価して促し、ネットワークをサポートし支援していくことである。</p>	
(今後の対応方針)	
<p>○情報発信でのSNS活用について、効果的な活用ができるよう検討を進める。</p> <p>○内子座が休館することで、文化芸術の取組が後退することのないよう、工事期間中にしかできない取り組みを行うとともに、他の文化施設の魅力を発信できるような取り組みを推進していく。</p> <p>○シートのまとめ方について、評価の記述に関することやそもそものまとめ方について、様々な意見が出ている。今後のまとめ方や評価手法について、令和6年度に実施予定の計画の改定にあわせ、委員会での検討事項にしていく。</p>	